

令和8年度
島根大学大学院医学系研究科
看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜
第3次募集
試 験 問 題

専門領域問題 （高齢者看護学コース）

（60分間）

注 意

- 1 問題用紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を含めて2枚です。
- 3 問題用紙は持ち帰ってください。

高齢者看護学コース

問題 地域で高齢者が自分らしく生きることを支える看護について、以下の問1と問2に答えなさい。

問1. 高齢者看護におけるアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の意義について述べなさい。
また、認知機能の低下が予見される高齢者に対し、早期から ACP を開始することの重要性について述べなさい。

問2. 85 歳の独居高齢者。身体的フレイルの状態にあり、転倒のリスクが高まっている。本人は「最期まで自宅で過ごしたい」と希望しているが、家族は安全面を懸念して施設入所を本人に強く勧めている。この事例について、本人の意思決定を支えながら今後の在宅生活継続を支援するために多職種カンファレンスを開催することになった。カンファレンスに召集する専門職種を 2 つ挙げ、各職種に期待される役割、および看護師であるあなたが行うチームマネジメントの内容について具体的に述べなさい。